



無料デジタルカタログ

ランディング ページ制作

スモールビジネスのウェブマーケティング

このは屋

※このカタログでは、スマートフォンでも読めるようにフォントサイズを大きく表示しています。

一昔前は、ランディングページを1個作るのも一苦労でした。

(1) HTML言語を使ってページの骨組みをつくる。(2) CSSを使ってページの要素を装飾する。(3) FTPソフトを使ってネット上にアップロードする。

ザックリと手順をピックアップしました。明らかに「難しそう・・・」。ちなみに、この手順っていうのは「ブログ」や「ホームページ」も一緒なんですよ。

なのに、今ではブログやホームページは誰でも簡単につくれますよね。

今や小学生が「アメブロ」を使ってブログをやっていますし、指1本でキーボードを打つ初心者が「ホームページ・ビルダー」や「Jimdo」でホームページを作っています。

そんな中、ランディングページだけは、そういうわけには
いかなかったんです。だからみんな業者に外注して、高いお
金を出して、ページを作ってもらっていたんですね。

でも実は、そんな時代はとうに終わりを迎えています。今
や「ランディングページ」も「ブログ」や「ホームページ」
同様に自分で作るのが当たり前になってきています。

もちろん、HTMLやCSSの知識は一切必要ありませんし、
小難しいFTPソフトを使ってサーバーにアップロードする
必要もありません。

ツールを使うことで、まったくの初心者でも簡単にランディ
ングページをつくることができるようになってきているので
す。

にわかには信じられませんか？

もしそう感じているのなら、その感情を「そっ」ともう一
度胸の中に戻してあげてくださいね。私たちもずっと映像制
作屋をやってきましたので、元々ウェブ制作が得意だった
わけではありません。

ですので、ブログやホームページ、SNSはかじっていましたが、ランディングページをつくるということではできませんでした。でも、今ではランディングページを作ることができるようになっています。

このは屋ではランディングページをすべて自社内で制作していますし、お客さんのランディングページ制作のお手伝いまでさせてもらっています。

なぜ元々は、ウェブ制作が得意でなかった私でもランディングページを作ることができるようになったのでしょうか？

それは「ツール」のおかげなんですね。

アメブロのおかげで小学生でもブログを始めることができるように、「ツール」を使うことでパソコン初心者でもランディングページをつくることできるようになります。

HTMLやCSSを一切使わずに、すべての作業を「ドラックアンドドロップ」で行うことができるのです。

ランディングページを自作できるようになると、次のようなメリットがあります。

(1) ヘッダー画像などの必要な部分だけ外注すればよくなる

ランディングページを自作できるようになると、成果が出るかどうかのテストができるようになります。

例えば、キャッチコピーを2つ作ってABテストができるようになりますし、赤と緑の申し込みボタンを作って、どちらのボタンの方が商品の申し込みにつながりやすいのかテストできるようになります。

そうして、ランディングページがきちんと成果が出る形になってから、もっとデザインを綺麗にするためにヘッダー画像などを外注に出せば良いのです。

ランディングページを業者に外注すれば、平均10万円ほどかかりますが、ヘッダー画像だけの外注なら1万円あればお釣りがきます。

.....

これが本来取り組むべき正しい順番なのです。

(2) どんどん新しい企画を形にしていくことができるようになる

ランディングページを自作できるようになると、間違いなくビジネスの成果が上がるようになります。新しい企画をどんどん形にすることができるようになるからです。

多くのスモールビジネスを見てきましたが、成果の出ている人は共通して新企画を次々にリリースしています。そうすれば、新規集客に頼る必要がなくなり、既存顧客に新しい商品を買って頂けるからです。

そして、なぜそれができるかというと、ランディングページを自作できるからなのです。ちょっとだけウェブに詳しくければ、大きく同業と差別化することができるのです。

このは屋では、「ツール」を使ってランディングページをつくり上げるワークショップを開催しています。

たった2時間でセールスレターが書けて、週に3~5個のペースでLPをリリースできるようになるものです。

これまで、このは屋のメルマガが読者や私たちのことを知っている方からは「なんであんなに早くLPをリリースできるの？早すぎでしょ（笑）」とよく言われてきました。

その秘密を公開しているのが、この「ランディングページ制作ワークショップ」というわけです。

もちろん、このは屋が開催する以上、ただランディングページを作るだけではありません。

「成果の出る」ランディングページとなるように、ウェブ上におけるコピーライティング「ウェブセールスコピー」も習得してもらっています。

でももしかすると、あなたはすでにコピーライティングについて学んでいるかもしれませんね。

ただ、ちまたで開催されている多くのコピーライティング講座には大きな問題があります。

それは、それらの講座が「他人の商品を売る、文章の専門家になるための講座」だということです。

それらの講座で習うものは実業を行い、自分で自分の商品
を売るあなたに必要なものではありません。

ハッキリ申し上げます。今まで習ったコピーライティングは忘れてください。例えば、、、

「セールスレターは1ヶ月かけて作る」とか。「他人の心を動かすためには心理学を学ぶ必要がある」とか。「優れたセールスレターを写経すると良い」とか。

すべて必要ありません。すべて忘れてください。たしかに他人の商品を販売するセールスライターとして結果を出すためには、さまざまなことを学ぶ必要があるかもしれませんが。

相手の心を揺さぶる方法とか、お客さんを煽って危機感を感じてもらう方法とか、そんな人にとっては「最後はコピー」なのかもしれません。

そして、ランディングページを作るのに1ヶ月かけてもいいのかもしれませんが。でも、実業をしている場合、そんな時間をかけていたら本業のための時間がなくなってしまいます。

スモールビジネスは、本業の時間を確保するために、どれだけ早く自分の商品・サービスの価値が伝わる文章が書けるかどうかが重要になります。それに、お客さんに恐怖を与えたり、不安を煽ったりするのって、なんか嫌ですよ。

つまり、他人の商品を売ることが目的ではない場合、世の中のコピーライティングのノウハウのような膨大な細かいテクニックは必要ありません。

「最後はコピー」ではないのです。そのせいで、頭が混乱して文章を書くことができなくなっては本末転倒です。そして、実際に多くの人がそのような悩みを抱えています。

では、どうすればいいのでしょうか？そのために、このは屋で効果実証済みの「テンプレート」を用意しました。100個以上のランディングページの良い所だけを抽出したテンプレートです。

ワークショップではこのテンプレートに従って、当てはめていくことで「成果の出る」ランディングページを作ってもらいます。

ランディングページ制作やワークショップの詳細については、このレポートの特典のウェブセミナーをご覧ください。

より詳しい内容についてお知らせしています。最後になりますが、これだけをお伝えさせて頂いて締めとさせていただきます。

「もう、あなたの手元に武器はそろっています。」あとは、それを使うだけです。私たちはあなたが武器を使うことに対して、手助けができると思います。

ここまでお読み頂いて、もし私たちのメッセージにご共感頂けたのであれば、ウェブセミナーにご参加ください。

あなたとウェブセミナーでお会いできることを楽しみにしています。